

王子総合高等学校 令和7年度 年間授業計画

教科： 芸術 科目： 美術Ⅰ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 ～ 6 組

教科担当者：

使用教科書：（美術Ⅰ 光村図書）

教科 芸術

の目標： 美的な見方、考え方を働かせ、芸術文化と幅広く関わる能力を育成する。

【知識及び技能】芸術の多様性について理解し、完成を育てる。

【思考力、判断力、表現力等】創意工夫を活かした美的表現をするための必要な技能を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】主体的、協働的な活動を通して美術を愛好する心情を育む。

科目 美術Ⅰ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
制作を通して、描画や彫刻の基本を学び自在に表現できることを目指す。風景画や彫刻を通して制作技術やその歴史を学び、知識と技術を高める。	美術表現のための技法を学びながら、実際に制作することで自らのイメージを実現化するための思考力、判断力を身につける。また相互鑑賞を通して互いに学び合い表現力を高め合う事を旨とする。	自然や素材に向き合い、本質的な美に向かう姿勢によって主体性を引き出す。また、相互鑑賞を通して互いに学び合い主体性と人間性を高め合う事を旨とする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵 ・ 彫	デ ・ 映	鑑 賞					
1 学 期	オリエンテーション	・各教室の使い方・道具の説明 ・授業規律について ・教科書を通して				【知識・技能】 美術の歴史や技法について理解できている。 【思考・判断・表現】 学んできたことを自分の言葉で説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業に積極的に参加し、活動できている。	○	○	○	2
	スケッチ 【知識及び技能】 ・自然との対話 【思考力、判断力、表現力等】 ・テーマを表現することができる力 【学びに向かう力、人間性等】 ・相互鑑賞	・自然との対話 ・教材：鉛筆、消しゴム	○		○	【知識・技能】 ・教材教具を活かして制作できたか 【思考・判断・表現】 ・自身が感じたものを表現することができたか 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に取り組む、期日内に完成できたか	○	○	○	2
	デッサン 【知識及び技能】 ・モチーフとの対話 【思考力、判断力、表現力等】 ・細密に手と目で追う力 【学びに向かう力、人間性等】 ・相互鑑賞	・モチーフとの対話 ・教材：モチーフ(未定) 鉛筆、練り消し(消しゴム) カッターナイフ	○		○	【知識・技能】 ・教材教具を活かして制作できたか ・形を正確にとることができ、表現できたか。 【思考・判断・表現】 ・光と影を意識し、表現できたか。 ・質感を表現することができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	6
	色彩 【知識及び技能】 ・色彩を自在に操るための知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・着色を美しく表現する力 【学びに向かう力、人間性等】 ・相互鑑賞	・アクリルガッシュとの対話 ・教材：アクリルガッシュ、 画用紙	○		○	【知識・技能】 ・アクリルガッシュの特性をつかみ、 表現できたか。 【思考・判断・表現】 ・教材教具を活かして制作できたか 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に取り組む、期日内に完成できたか	○	○	○	4
2 学 期	モダンテクニック 【知識及び技能】 ・モダンテクニックを学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 ・技法をどのように使うことができるかを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・相互鑑賞	・絵の具、クレヨン、雑誌、糊など ・様々な道具の特性を生かし、学びながら創造できるものを考える。	○		○	【知識・技能】 ・教材教具を活かして制作できたか 【思考・判断・表現】 ・最も強調したい印象を引き出すために、自らの作品を構成する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・期日内に完成できたか	○	○	○	6
	花の表現 【知識及び技能】 ・4種の技法を通して表現方法の多彩さを学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 ・絵葉書サイズで表現方法を考え制作する 【学びに向かう力、人間性等】 ・相互鑑賞	・イラストレーション制作による知識技能の活用 ・コピック等 ・一人一台端末の活用	○		○	【知識・技能】 ・教材教具を活かして制作できたか 【思考・判断・表現】 ・最も強調したい印象を引き出すために、自らの作品を構成、試行錯誤を繰り返し、創造的な表現にたどり着けたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に取り組む、期日内に完成できたか	○	○	○	9
3 学 期	彫刻 【知識及び技能】 ・石粉粘土による模刻 【思考力、判断力、表現力等】 ・細密に手と目で追う力 【学びに向かう力、人間性等】 ・相互鑑賞	・彫刻制作による素材との対話 ・教材：モデルのお菓子、石粉粘土等	○		○	【知識・技能】 ・教材教具を活かして制作できたか 【思考・判断・表現】 ・最も強調したい印象を引き出すために、自らの作品を構成、試行錯誤を繰り返し、創造的な表現にたどり着けたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に取り組む、期日内に完成できたか	○	○	○	6
									合計	70